

イベント開催のご案内

2018年4月17日

第142回紫紺倶楽部

蔵前国技館の時代

大相撲といえば両国国技館・・・ですが、戦後の大相撲黄金期の舞台となったのは、蔵前にあった蔵前国技館でした。

1950年に完成、両国に移転した1984年まで多くの相撲ファンに親しまれました。

定員11000名。戦後の資材不足の中で作られました。上では熱戦が繰り広げられ、多くの名力士を生み出し、今に語り継がれる数々の名勝負の舞台となりました。

大相撲の世界にお詳しい小島豊美さんをゲストに迎え、さまざまなエピソードを伺います。

栃若（栃錦・若乃花）・柏鵬（柏戸・大鵬）・輪湖（輪島・北ノ湖）・・・毎場所のように熱戦を繰り広げた横綱たち。必殺技を秘めた相撲巧者、しぐさが大受けの人気者、昭和28年からテレビ中継が始まったこともあり、プロ野球と並ぶ人気スポーツとなりました。

相撲だけでなく、レスリング・ボクシング・武道やコンサートの会場としても使われ、その蓄えが後の両国国技館の建設費になったとされています。

昭和から平成まで、大相撲の黄金期を支えた蔵前国技館は、都内・近県の社会科見学や遠足でお馴染みの場所でした。思い出が詰まったレトロな旅をぜひ！

ゲスト 小島豊美（地歴考査技術協会 代表理事）

株式会社ジャピール代表取締役。地歴考査技術協会 代表理事。

1947年東京生まれ。中央大学卒業後、1971年ポニー（現ポニーキャニオン）入社。プロデューサーとして「およげ！たいやきくん」を手掛ける。

「江戸明治東京重ね地図」をはじめ、企画性の高い実績で知られている。芸能・相撲の世界にも造詣が深い。

会場	明治大学（駿河台キャンパス）リバティタワー1階 1012教室
日時	5月13日（日） 13時30分開場 14時00分開演
ゲスト	小島 豊美さん（地歴考査技術協会 代表理事）
入場料	2,000円
主催	オリオンプロモーション
協賛	カゴメ株式会社・あみ印食品工業株式会社

オリオンプロモーション

代表 嶋 丈太郎（星名 登）

お問い合わせは

携 帯090-1702-5076

メール shimajyo.oriopro@nifty.com

紫紺倶楽部まで